

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
総合実習 3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	永岡真依			実務経験	有	職種	クラフト作家				
授業概要											
テープカッターやドアハンドルなど日常的に使用するプロダクトを改めて観察し構造を学ぶ。人間工学的な動きやシュチュエーションなども含めて新しいデザインを制作することが出来る。実際に使用できるレベルまで作品の完成度を上げ、構造的に無理がないか学ぶ。											
到達目標											
デザイン科共通のスキルとして以下のことを目標としている。①後期で学んだ専攻の実践知識を制作に活かすこと、②制作プロセスにおいて教員と相談し検証しながら制作できること、③提出期限を厳守し、完成したデザインについて明確に説明できること。											
授業方法											
クラス＝デザイン制作室という認識をもって発案、制作相談、検証、制作と発表を行う。この授業に主体的に参加することで自立したデザイナーとしての意識を高め、集中した制作と円滑なコミュニケーションができるようになることを目指す。											
成績評価方法											
課題完成度40% 提出課題の完成度を評価する。リサーチ20% 制作準備と過程を評価する。相談検証20% 制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する。プレゼン20% 制作物の発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
クラス＝デザイン制作室という認識をもってより良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、課題スケジュール										
第2回	企画立案、リサーチ①										
第3回	企画立案、リサーチ②										

2024年度 日本工学院八王子専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
総合実習 3	
第4回	デザインラフ作成①
第5回	デザインラフ作成②
第6回	企画発表
第7回	制作準備
第8回	デザイン制作①
第9回	デザイン制作②
第10回	デザイン制作③
第11回	デザイン制作④
第12回	デザイン制作⑤
第13回	デザイン制作⑥
第14回	デザイン制作⑦
第15回	プレゼンテーション